

I 2022 年度前期 授業アンケート概要

1) 調査目的

本学において「学生による授業アンケート」は、各科目担当者が受講生の視点から科目の現状を点検し、改善のために資することを目的に、例年2回（前期・後期）実施されている。このうち前期アンケートについては、本冊子『より良い教育を目指して』をとおし、受講生の評価（集計結果）と声（自由記述回答）と、それに対する科目担当者の「学生に宛てたコメント」を掲載し、学生・教員間の対話の契機とすべく学内各所に配置し公開している。

2019年度からは、本授業アンケートの結果は、教員の教育評価の指標として用いられており、今後は本学のカリキュラムの点検のための間接評価資料としても用いられることも検討されている。

2) 質問票の構成

前年度アンケートの項目では、分かりにくい質問文や現状に合わない質問文などもあり改善が必要とされていた。2022年度前期授業アンケートでは、問題となっていた箇所を解消し、利用度の極端に少なかった「教員オリジナル質問」を廃止して、授業の設計・実施・評価という流れを6つの観点に集約させ、一観点一質問の質問項目を構成した。それに加え、従来どおり、省令で求められている単位当たりの学修時間の実現度を確認するための項目を設けた。

2022年度前期授業アンケートの質問項目は以下のとおりである。

【質問項目】

1. この授業を、シラバス等で説明された目標、内容に沿って学ぶことができた
[授業の設計]
2. この授業に意欲的・自発的に取り組むことができた[学生の取組]
3. この授業で設定された学習内容を理解できた[学修の到達度]
4. 意見を伝えたり質問・発表したりする機会が設けられていた[学修の環境]
5. 課題や宿題などに対して、先生はフィードバック（解説・添削・ヒントを与えるなど）を行っていた[教員のフィードバック]
6. この授業をとおして知的な関心、新しいスキルや考え方、もしくは達成感が得られた[学修の満足度]
7. この授業のための事前学修（予習・課題）は週平均でどのくらいか[事前学修時間]
8. この授業のための事後学修（予習・課題）は週平均でどのくらいか[事後学修時間]

【自由記述】

良い点や改善して欲しい点を書いてください

3) 調査方法

Manaba course を使用した web 方式にて実施した。

4) 実施期間

実施： 6月27日（月）～7月12日（火） 第14回～15回授業

5) 実施科目

担当科目から1科目以上を教員が選択し実施することとした。なお、「共通基盤教育」科目のうちの「スタディスキル」「身の回りの数学」「実感する科学」「情報リテラシー」「英語Ⅰ～Ⅵ」については、原則として全授業で実施（1科目のみ実施の場合はこれらを優先）することとした。

ただし、次の科目については原則として実施を求めている：

- ①実験・実習、実技、製図科目、②同一教室を複数教員で担当する授業・オムニバス、③特別授業「(特)の科目および(特)主体の科目」、④履修登録者10名未満の科目、⑤ゼミ、卒業研究、⑥大学院科目

6) 実施科目数および回答率

内 訳	全 体
申請科目数	410 (413) 科目
実施科目数	410 (412) 科目
回 答 率	57.37 (59.62) %

* (…) は前回 (2021 年度前期) 数値

7) 各教員への結果報告

「授業アンケート集計結果（科目別）票」（集計結果とそれをグラフ化したもの）を9月2日（金）に専任教員に学内メール便にて配布。非常勤講師には、その前日に、自宅宛て郵送している。

8) 本報告書編集に向けたコメントの収集

各教員には「授業アンケート結果」をもとに原則1科目について（回答者のより多い科目。必要に応じ、2科目以上も可）、受講生へのコメント（500字程度）提出を依頼した（回収者数10名未満の科目については提出不要とした）。

依頼に当たっては、「自己省察的な記述（常体で記述）」「学生とともに改善に向かうつもりで書いた記述（敬体で記述）」の二例を付し、コメント作成にあたってのイメージ構築を図ったが、受講生に向けて「自由で率直な回答」をいただく期待から、文体や内容は統一せず、「個人別集計」（結果数値）を公表するか否かについても各教員の裁量とした。

Ⅱ 全体集計（平均点・度数分布）

(1)この授業を、シラバス等で説明された目標、内容に沿って学ぶことができた【授業の設計】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1.「いいえ」	143	1.1%				
2. どちらかといえば「いいえ」	463	3.5%				
3. どちらかといえば「はい」	4,863	36.4%				
4. 「はい」	7,900	59.1%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他／無効	0		3.53	0.618	2.52	4.00

(2)この授業に意欲的・自発的に取り組むことができた【学生の取組】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1.「いいえ」	283	2.1%				
2. どちらかといえば「いいえ」	1,145	8.6%				
3. どちらかといえば「はい」	5,580	41.7%				
4. 「はい」	6,361	47.6%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他／無効	0		3.35	0.725	2.22	4.00

(3)この授業で設定された学習内容を理解できた【学修の到達度】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1.「いいえ」	275	2.1%				
2. どちらかといえば「いいえ」	1,117	8.4%				
3. どちらかといえば「はい」	5,942	44.4%				
4. 「はい」	6,035	45.1%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他／無効	0		3.33	0.714	2.00	4.00

(4)意見を伝えたり質問・発表したりする機会が設けられていた【学修の環境】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1.「いいえ」	1,285	9.6%				
2. どちらかといえば「いいえ」	2,225	16.6%				
3. どちらかといえば「はい」	4,644	34.7%				
4. 「はい」	5,215	39.0%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他／無効	0		3.03	0.970	1.50	4.00

(5) 課題や宿題などに対して、先生はフィードバック(解説・添削・ヒントを与えるなど)を行っていた【教員のフィードバック】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1. 「いいえ」	637	4.8%				
2. どちらかといえば「いいえ」	1,335	10.0%				
3. どちらかといえば「はい」	4,439	33.2%				
4. 「はい」	6,958	52.0%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他/無効	0		3.33	0.840	2.00	4.00

(6) この授業をとらして知的な関心、新しいスキルや考え方、もしくは達成感が得られた【学修の満足度】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1. 「いいえ」	316	2.4%				
2. どちらかといえば「いいえ」	1,018	7.6%				
3. どちらかといえば「はい」	5,310	39.7%				
4. 「はい」	6,725	50.3%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他/無効	0		3.38	0.728	2.00	4.00

(7) この授業のための事前学修(予習・課題)は週平均でどのくらいか【事前学修時間】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1. ほぼ0分	3,992	29.9%				
2. 30分程度	5,159	38.6%				
3. 1時間程度	2,974	22.2%				
4. 1.5時間以上	1,244	9.3%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他/無効	0		2.11	0.939	1.23	3.44

(8) この授業のための事後学修(復習・課題)は週平均でどのくらいか【事後学修時間】

回答値	全体件数	全体 (%)	0% 25% 50% 75%			
1. ほぼ0分	1,791	13.4%				
2. 30分程度	4,766	35.6%				
3. 1時間程度	4,528	33.9%				
4. 1.5時間以上	2,284	17.1%				
合計	13,369	100.0%	平均点	標準偏差	最低	最高
その他/無効	0		2.55	0.926	1.25	3.75

Ⅲ セグメント別平均値

設問項目セグメント別4段階評価平均値

■所属学科別		1	2	3	4	5	6
授業数		授業設計	学生の取組	学生の到達度	学修の環境	教員のフィードバック	学修の満足度
M	18	3.57	3.34	3.33	2.99	3.52	3.41
E	16	3.51	3.33	3.25	2.93	3.30	3.34
C	7	3.69	3.55	3.44	2.87	3.54	3.49
I	23	3.57	3.35	3.33	3.02	3.28	3.44
N	12	3.53	3.37	3.42	3.13	3.50	3.43
D	22	3.51	3.34	3.32	3.05	3.00	3.43
V	13	3.49	3.26	3.19	3.06	3.36	3.36
R	14	3.59	3.36	3.28	2.98	3.50	3.44
H	8	3.44	3.35	3.30	3.23	3.35	3.25
B	20	3.47	3.20	3.15	2.95	3.43	3.29
U	17	3.75	3.61	3.60	3.50	3.55	3.67
L	20	3.57	3.43	3.38	3.08	3.39	3.45
A	10	3.49	3.34	3.19	2.94	3.31	3.37
K	113	3.48	3.29	3.30	2.85	3.32	3.25
T	3	3.45	3.56	3.58	3.56	3.75	3.64
非常勤	94	3.52	3.33	3.31	3.08	3.31	3.35
全体	410	3.53	3.52	3.33	3.03	3.33	3.38

■分類別		1	2	3	4	5	6
授業数		授業設計	学生の取組	学生の到達度	学修の環境	教員のフィードバック	学修の満足度
導入系	23	3.51	3.29	3.34	3.11	3.39	3.35
倫理系	4	3.52	3.18	3.28	2.90	3.52	3.21
人文社会系a群	14	3.53	3.37	3.42	3.15	3.34	3.38
人文社会系b群	4	3.46	3.31	3.31	3.21	3.53	3.39
人文社会系c群	6	3.45	3.34	3.33	2.94	3.32	3.30
人文社会系その他	1	3.25	2.63	3.00	1.88	2.13	2.75
英語基礎系	56	3.41	3.19	3.19	2.55	3.25	3.11
言語応用系	10	3.47	3.37	3.43	3.42	3.37	3.47
数理情報系	56	3.56	3.42	3.45	3.05	3.29	3.40
専門基礎導入	48	3.50	3.31	3.22	3.05	3.26	3.30
専門基礎	73	3.53	3.33	3.27	3.01	3.32	3.40
専門	108	3.59	3.39	3.35	3.11	3.38	3.47
教職	7	3.69	3.72	3.67	3.88	3.64	3.73
全体	410	3.53	3.35	3.33	3.03	3.33	3.38

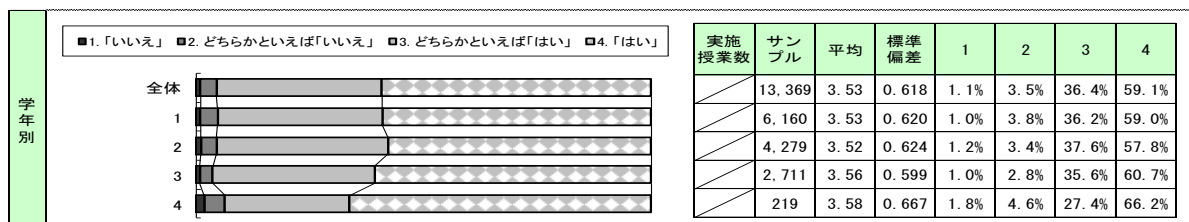
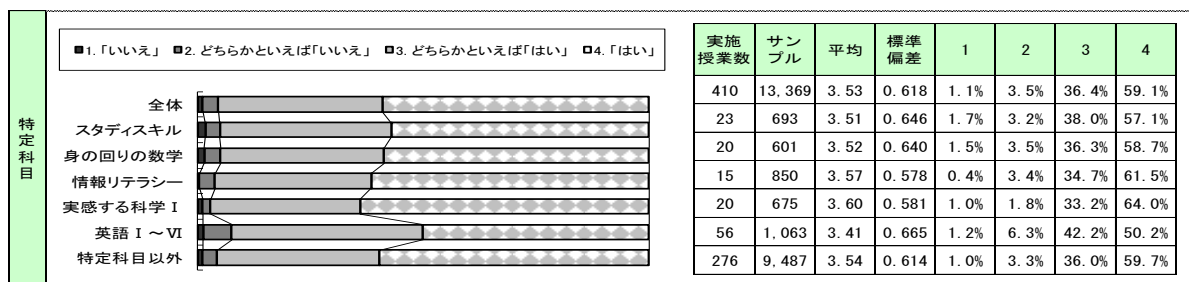
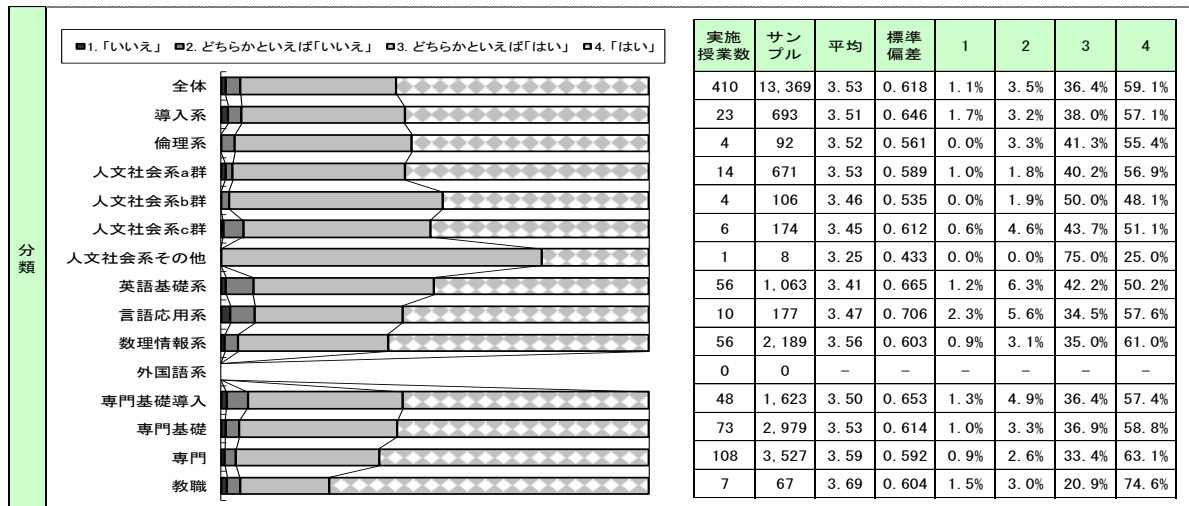
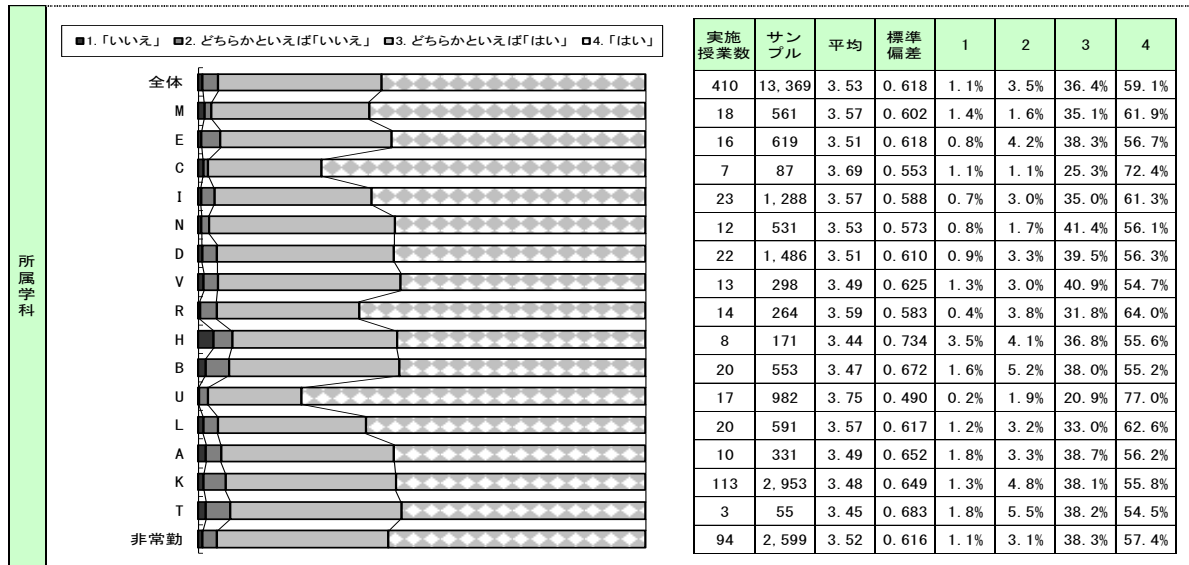
■特定科目		1	2	3	4	5	6
授業数		授業設計	学生の取組	学生の到達度	学修の環境	教員のフィードバック	学修の満足度
スタディスキル	23	3.51	3.29	3.34	3.11	3.39	3.35
身の回りの数学	20	3.52	3.37	3.38	2.82	3.39	3.22
情報リテラシー	15	3.57	3.46	3.47	3.20	3.17	3.54
実感する科学Ⅰ	20	3.60	3.45	3.51	3.09	3.39	3.38
英語Ⅰ～Ⅵ	56	3.41	3.19	3.19	2.55	3.25	3.11
特定科目以外	276	3.54	3.35	3.31	3.07	3.33	3.41
全体	410	3.53	3.35	3.33	3.03	3.33	3.38

■学年別		1	2	3	4	5	6
授業数		授業設計	学生の取組	学生の到達度	学修の環境	教員のフィードバック	学修の満足度
1年	---	3.53	3.37	3.34	3.04	3.29	3.37
2年	---	3.52	3.33	3.32	3.03	3.33	3.40
3年	---	3.56	3.33	3.32	3.01	3.39	3.37
4年	---	3.58	3.35	3.29	3.13	3.34	3.43
全体	410	3.53	3.35	3.33	3.03	3.33	3.38

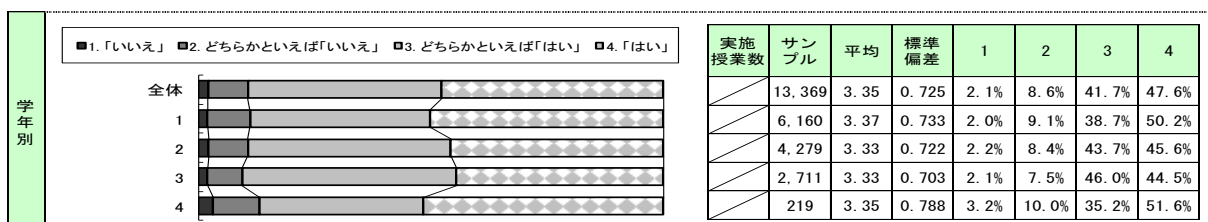
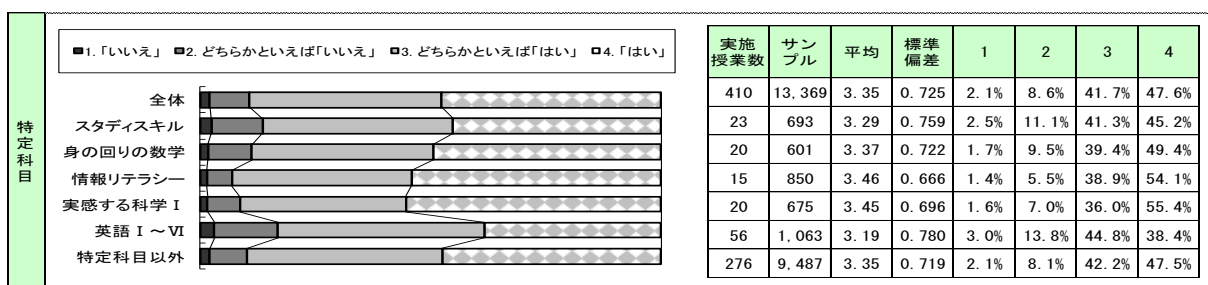
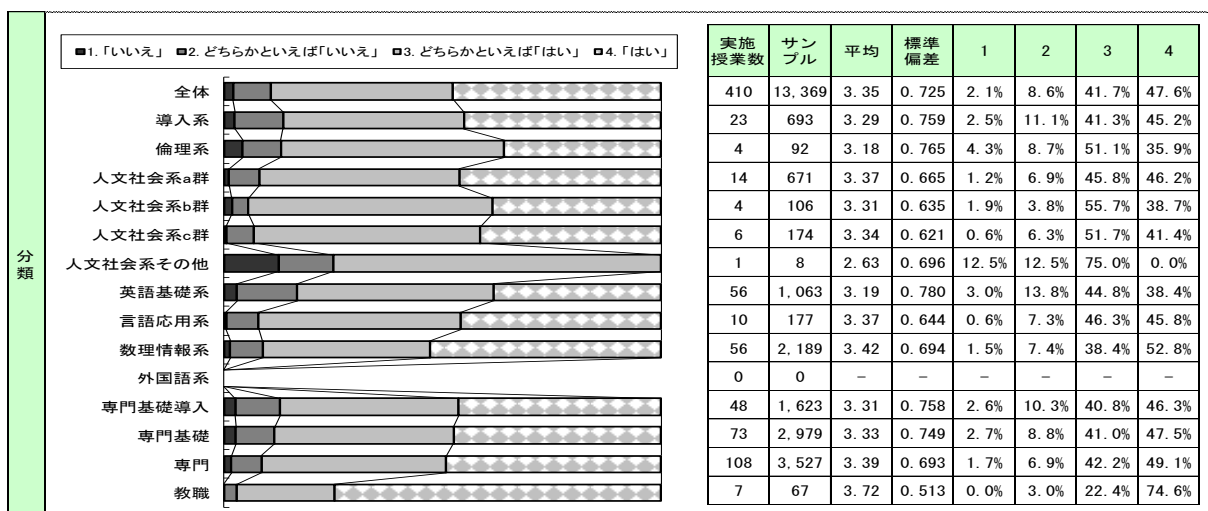
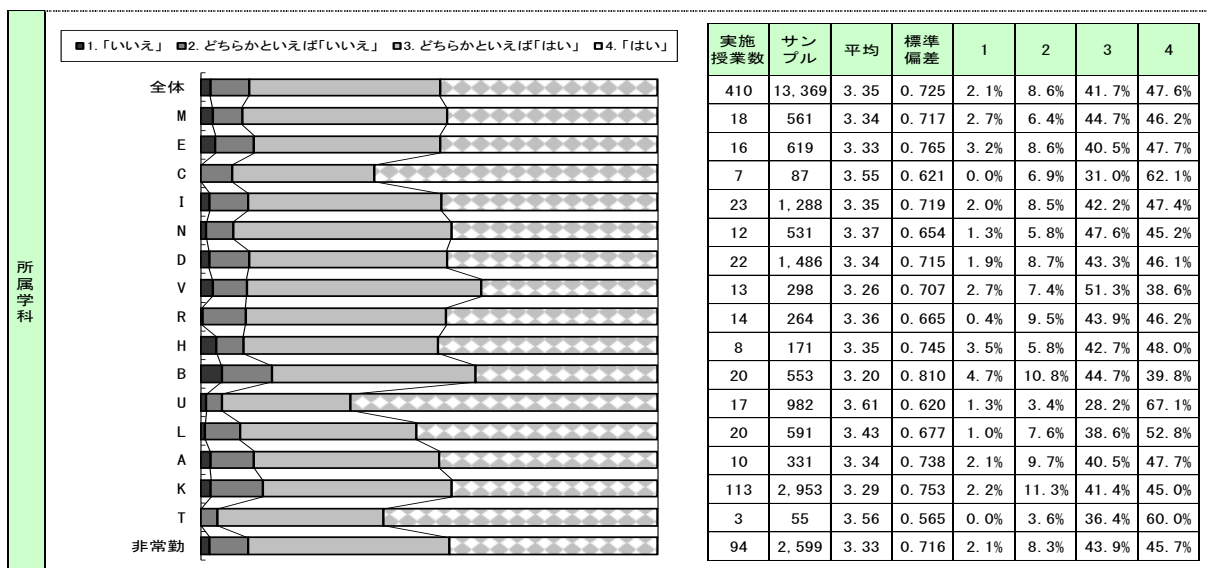
IV 設問別クロス集計

1. この授業を、シラバス等で説明された目標、内容に沿って学ぶことができた
2. この授業に意欲的・自発的に取り組むことができた
3. この授業で設定された学習内容を理解できた
4. 意見を伝えたり質問・発表したりする機会が設けられていた
5. 課題や宿題などに対して、先生はフィードバック（解説・添削・ヒントを与えるなど）を行っている
6. この授業をとおして知的な関心、新しいスキルや考え方、もしくは達成感が得られた
7. この授業のための事前学修（予習・課題）は週平均でどのくらいか
8. この授業のための事後学修（復習・課題）は週平均でどのくらいか

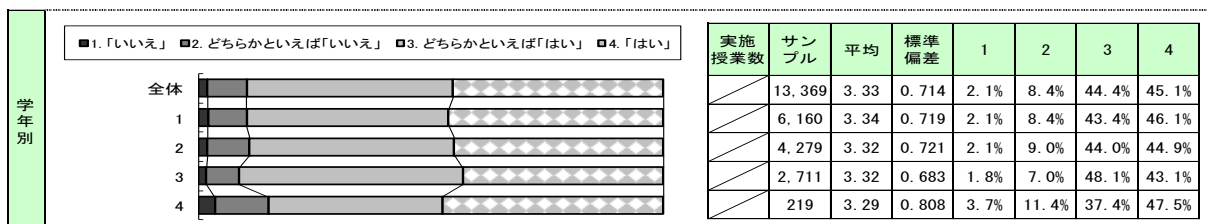
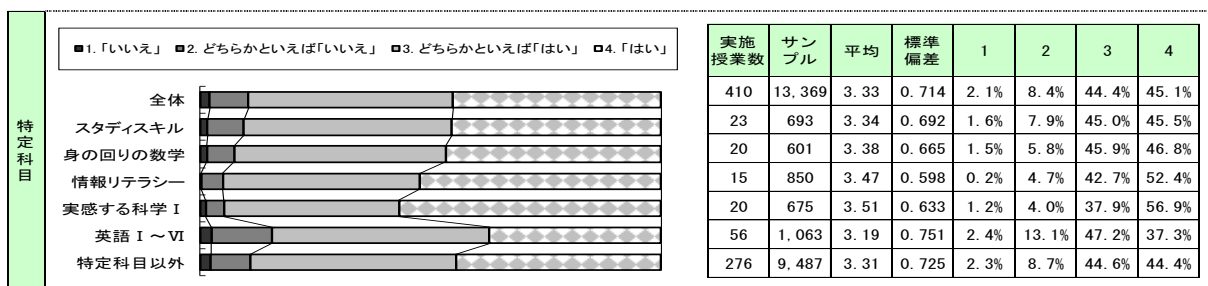
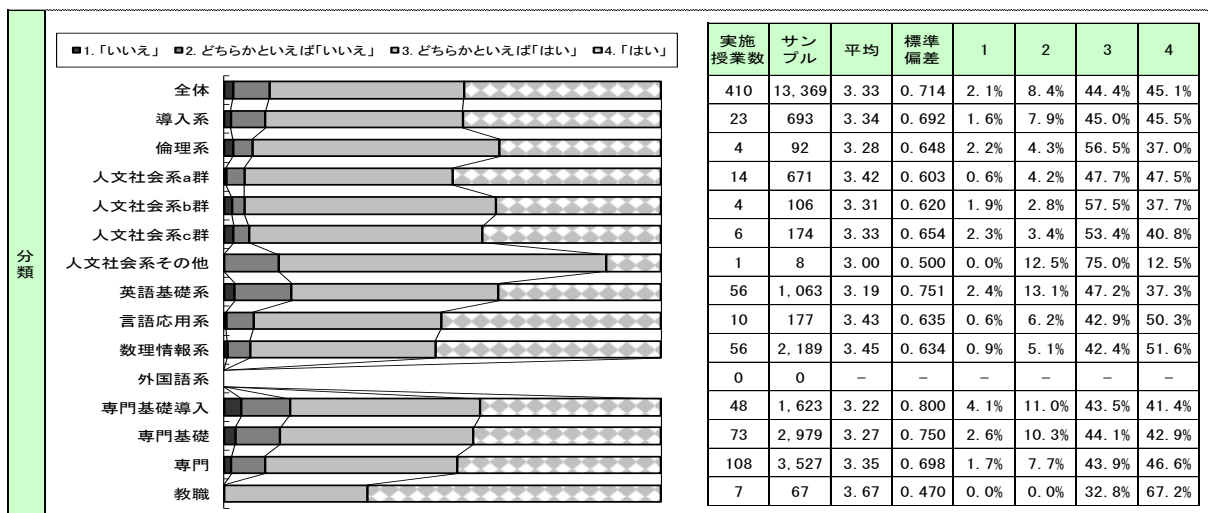
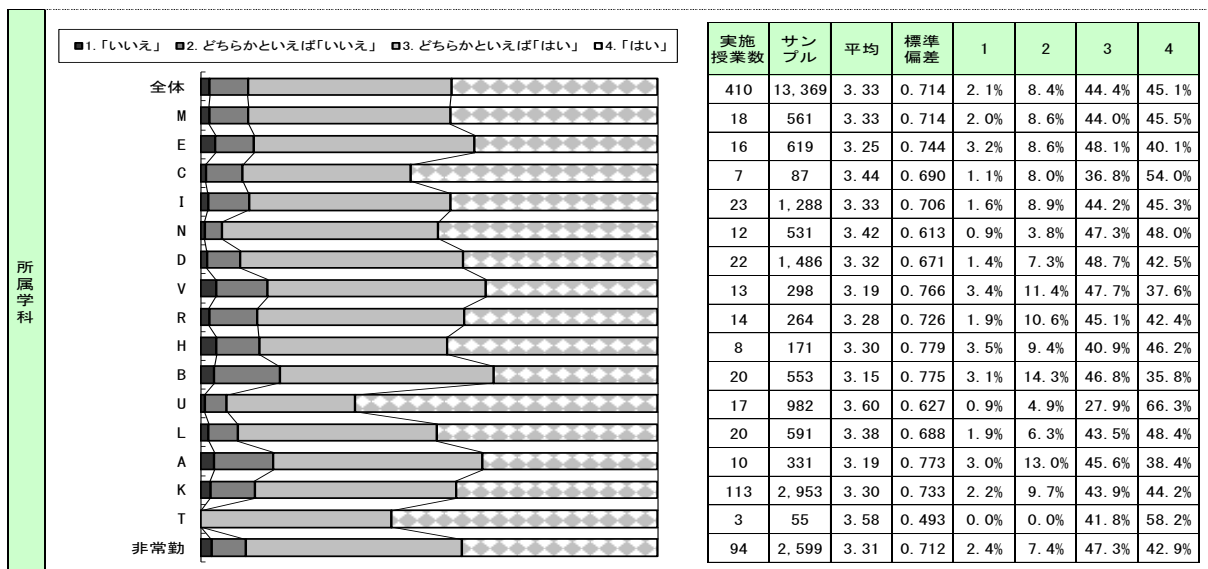
(1) この授業を、シラバス等で説明された目標、内容に沿って学ぶことができた【授業の設計】



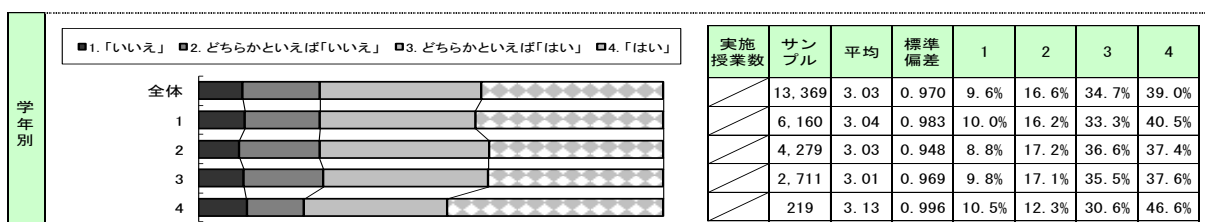
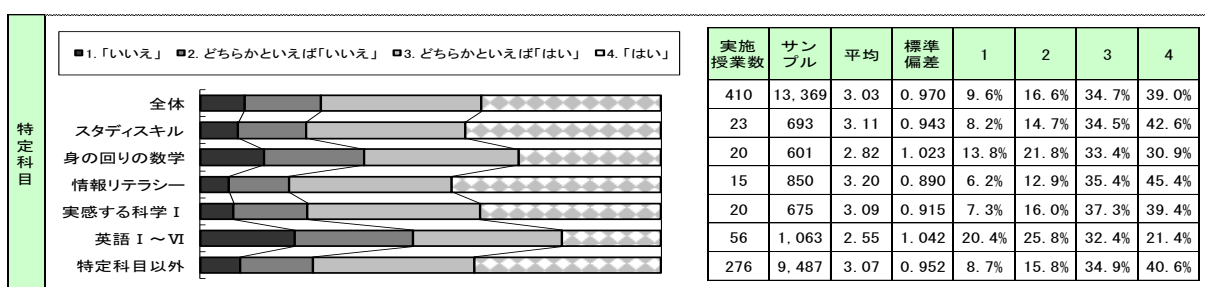
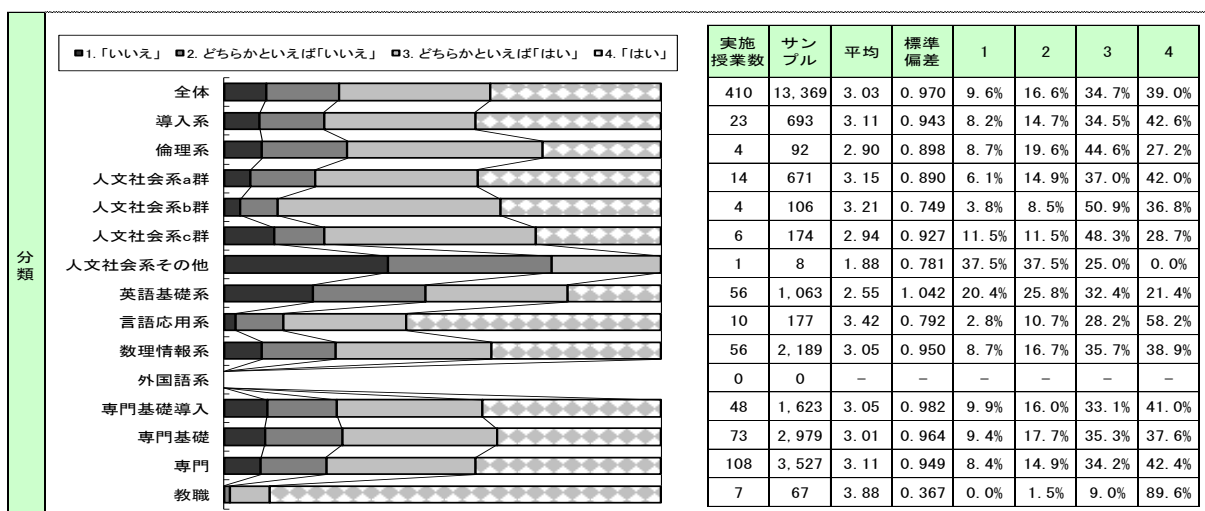
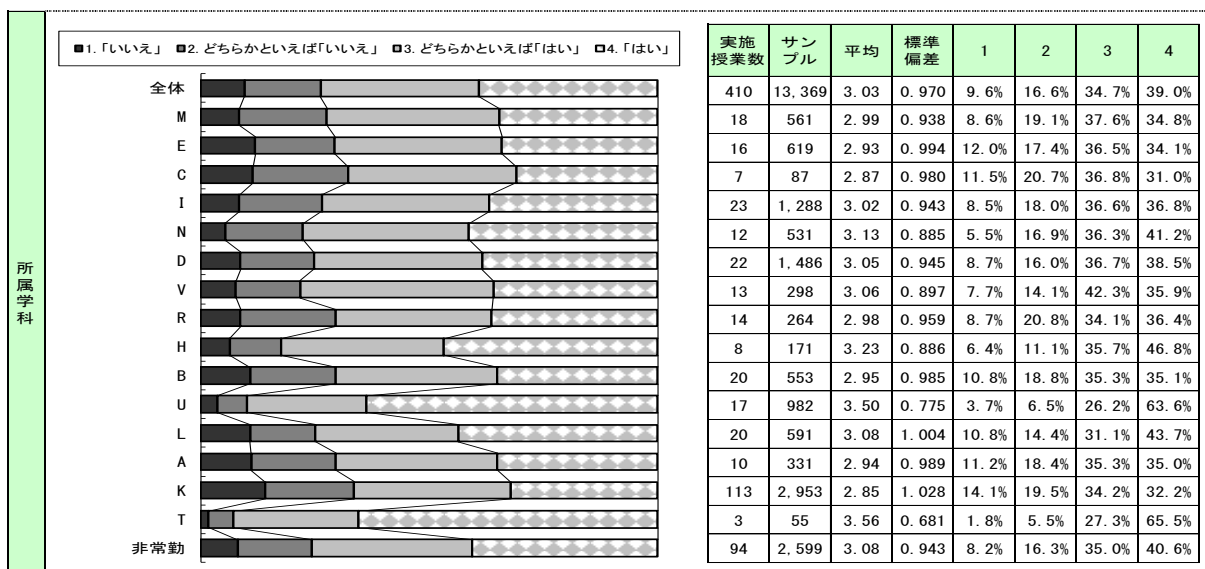
(2) この授業に意欲的・自発的に取り組むことができた【学生の取組】



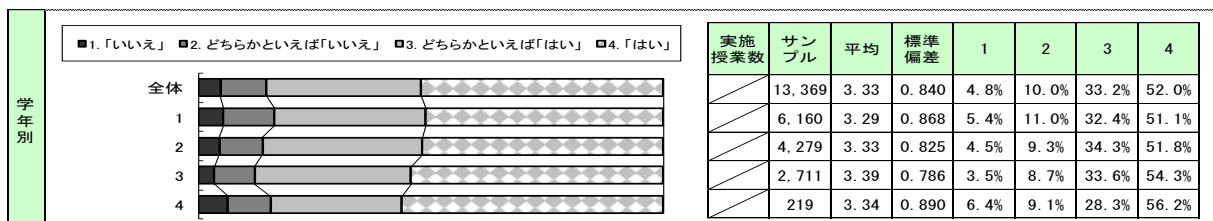
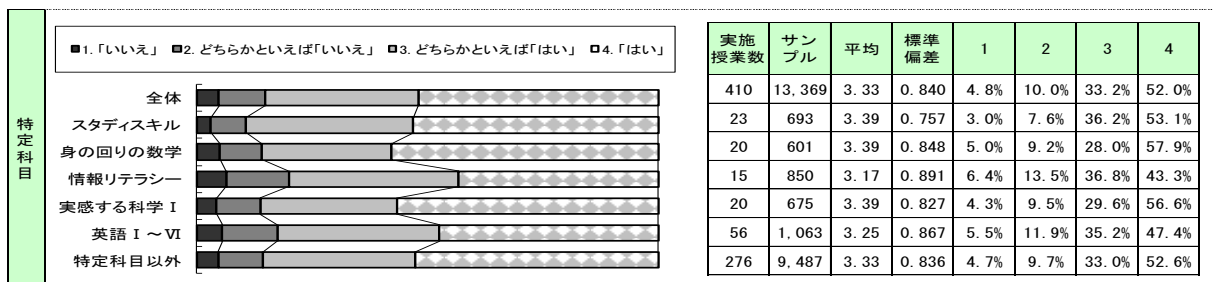
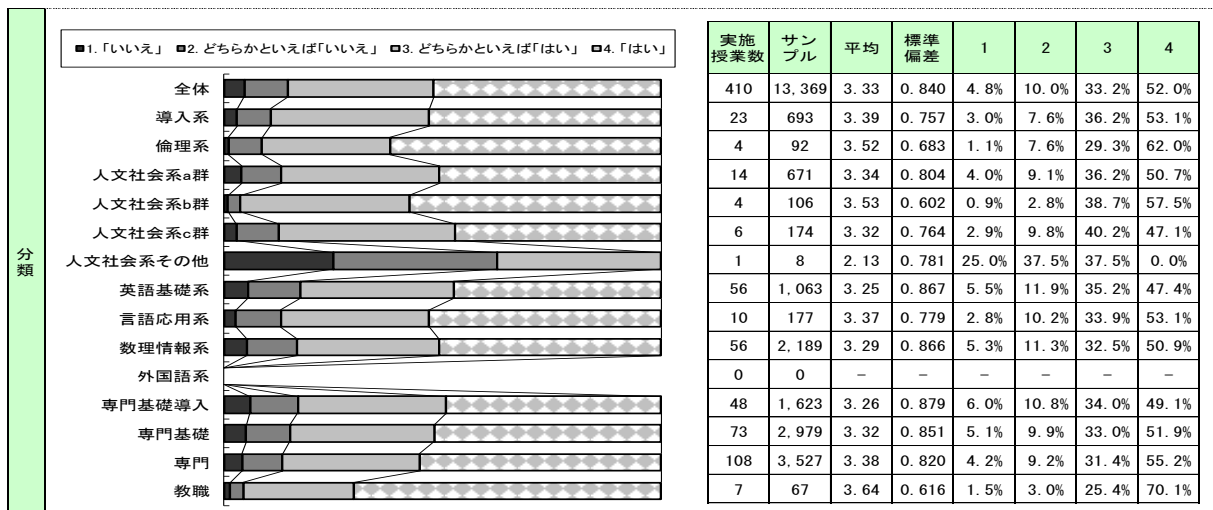
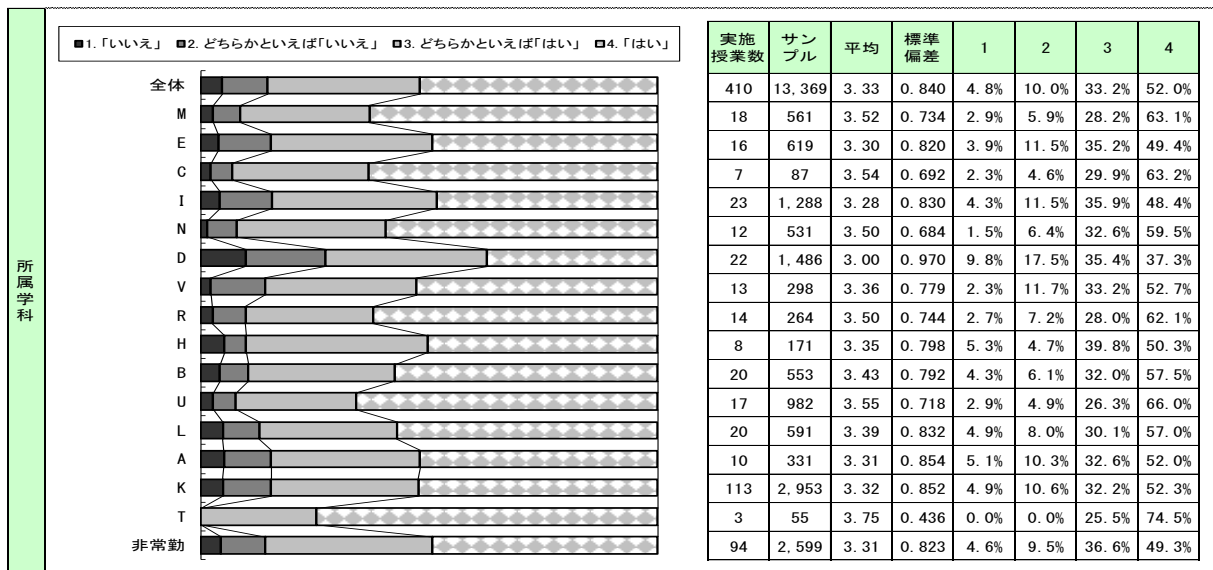
(3) この授業で設定された学習内容を理解できた【学修の到達度】



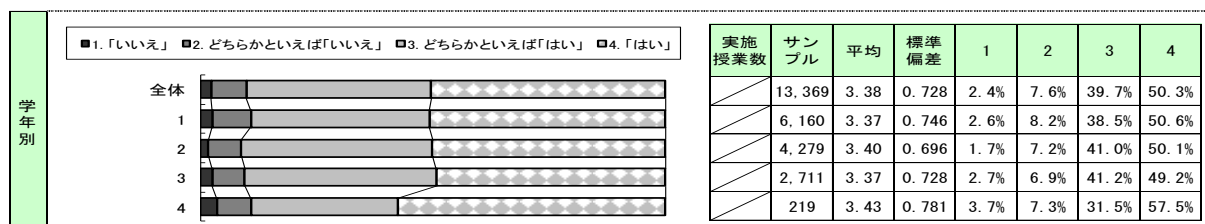
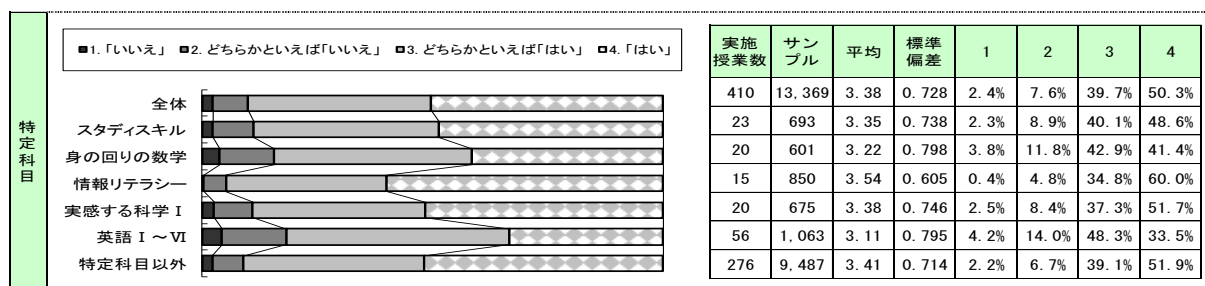
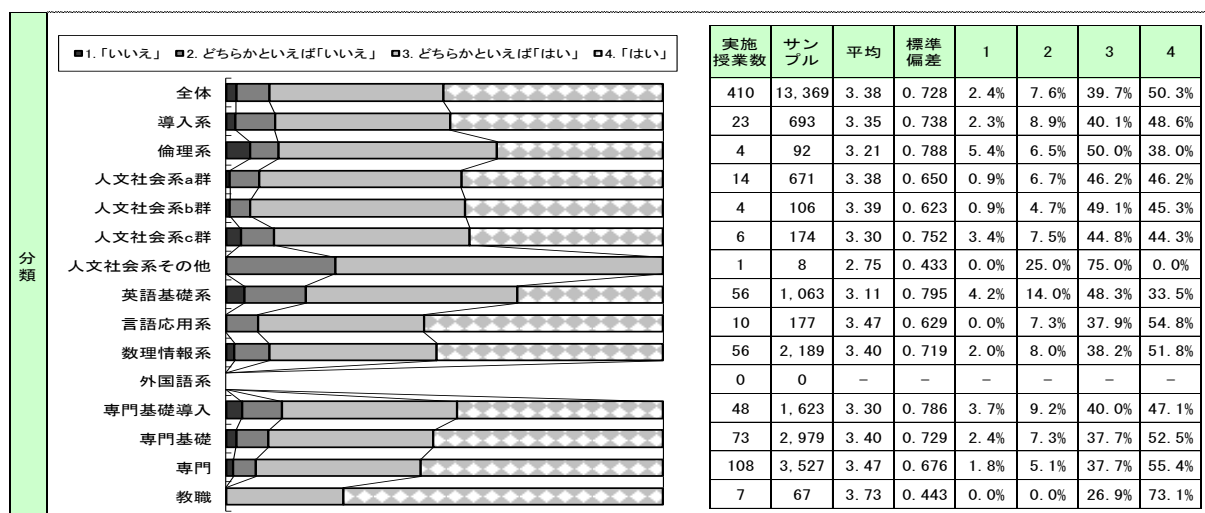
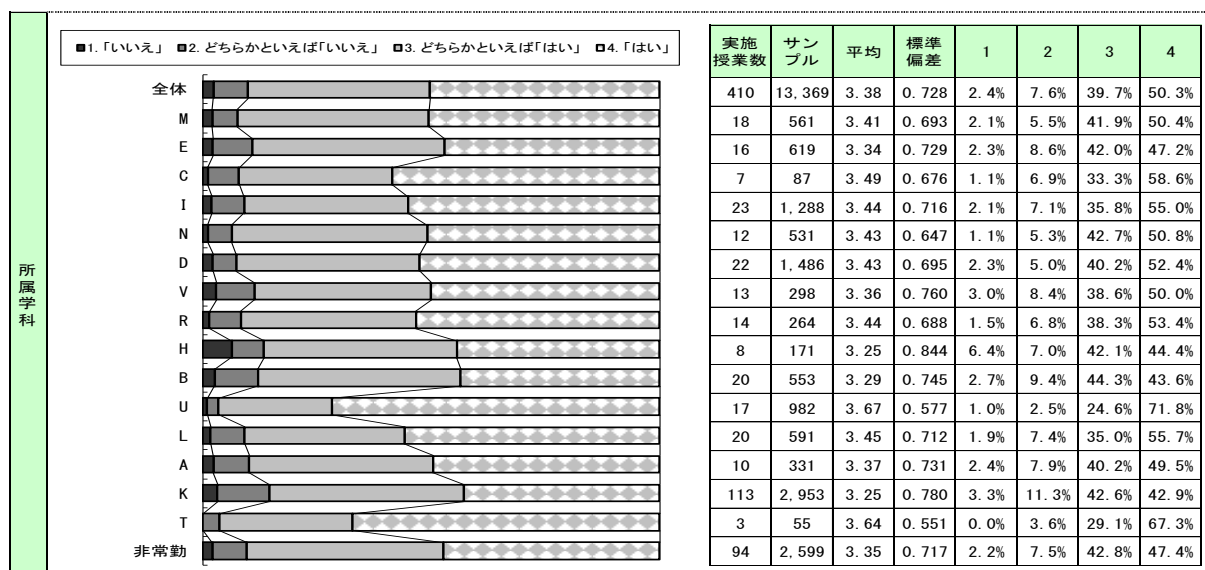
(4) 意見を伝えたり質問・発表したりする機会が設けられていた【学修の環境】



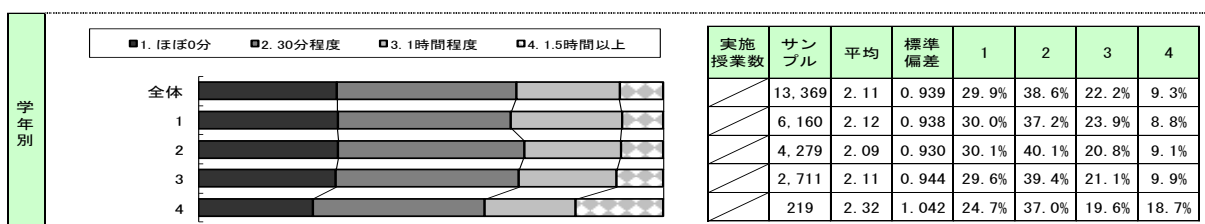
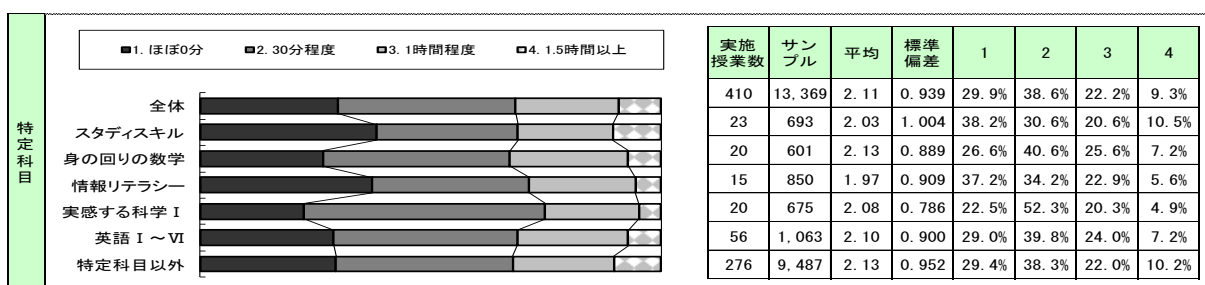
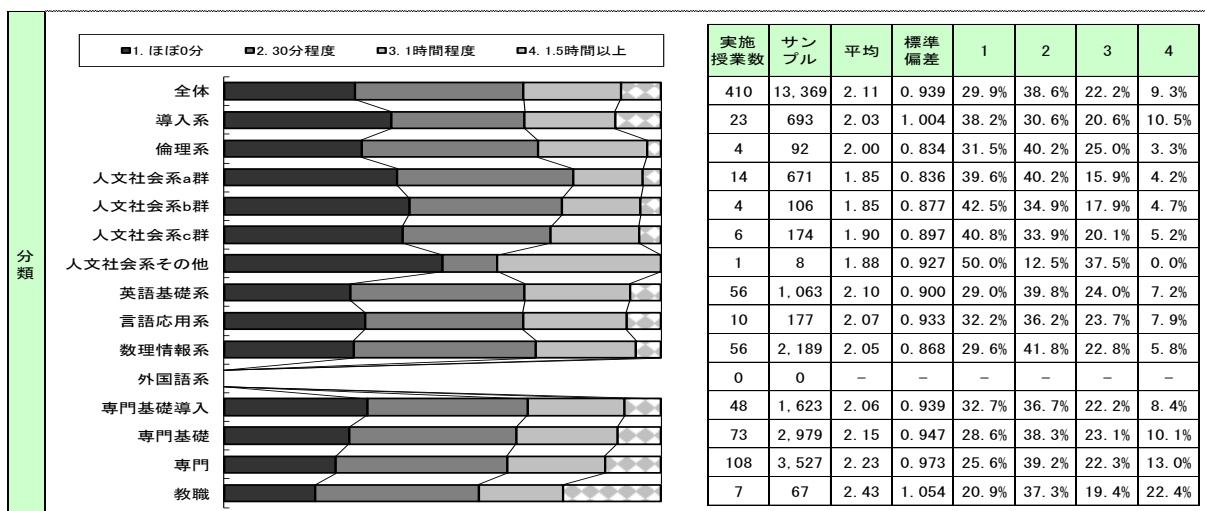
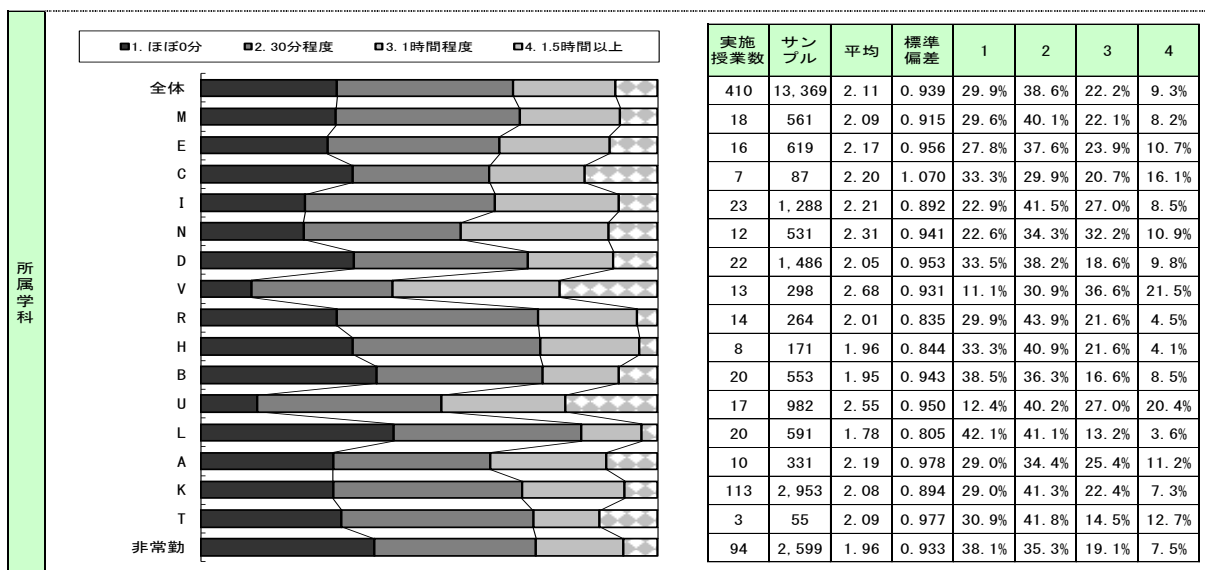
(5) 課題や宿題などに対して、先生はフィードバック(解説・添削・ヒントを与えるなど)を行っていた
【教員のフィードバック】



(6) この授業をとらして知的な関心、新しいスキルや考え方、もしくは達成感が得られた【学修の満足】



(7) この授業のための事前学修(予習・課題)は週平均でどのくらいか【事前学修時間】



(8) この授業のための事後学修(復習・課題)は週平均でどのくらいか【事後学修時間】

